

自由党 LIBERAL PARTY 衆議院議員 玉城デニー-PRESS

自立と共生 ひたむきに沖縄 Vol.44



◆ 國仲昌二宮古島市議が自由党に入党しました！

7月10日(月)、宮古島市内にて國仲昌二宮古島市議の自由党入党記者会見が行われ、玉城デニーも自由党沖縄県連代表として同席致しました。

國仲市議は会見で「保守対革新などというような政治的な立場ではなく、中立的な立場を基軸に国民の声に寄り添う自由党と連携を深め、市議として市政の刷新を目指していく」と強い意志を表明しました。

宮古島では地域住民への説明が全くされないまま政府による自衛隊やミサイルの強行配備が進められており、住民からは不安と不満の声が上がっています。玉城デニーはこのような問題に対して「それぞれの地域の声を『国民の生活が第一』という中央での政治と直結させる」と明確に述べ、宮古島のみならず県内各地の地方議員や地域住民と幅広く連携をとり、ボトムアップ型の国政並びに地方自治の確立にむけて全力で取り組むことを改めて決意致しました。



◆ 岡山でのオール沖縄連帯集会で講演しました！



7月1日(土)「オール沖縄に連帯する岡山県連絡会」が主催する集会在岡山市内で開かれ、玉城デニーが講師として参加してまいりました。

満員の会場は熱気に包まれ、参加者の「沖縄の問題をなんとかしたい」という思いがひしひしと伝わって参りました。

講演では、米軍による「銃剣とブルドーザーによる農地強制奪取と沖縄の基地化」やそれに伴う「基地依存の生活を強いられてきた経緯」をはじめ、1972年に本土復帰をするまでの27年間の戦後の歴史や、多くの人たちが認識違いをしている「沖縄は自ら基地を差し出した」という誤った情報について、当時、宜野湾周辺の集落は普天間飛行場建設で、戻るに戻れず周辺に住まざるを得なかった状況などを説明しました。

また、オール沖縄の取り組みについて「基地問題が直結しない地域での取り組み」などについても説明して参りました。

沖縄県内のみならず、県外においても多くの方々に沖縄問題について関心を持っていただいていることに感謝をし、更なる理解をいただくためにこれからもひたむきに活動してまいります。

～翁長知事を支え、辺野古に新基地を造らせない県民大会～

○日時：8月12日(土) 14:00～15:00 ○場所：那覇市奥武山陸上競技場

《運行バスのお知らせ》

○発着場所：沖縄市美里公園前(予定) ○時間：11:30集合 12:00出発(予定) ○運賃：500円(中学生以上)

※ご応募は8月5日(土)または定員に達し次第締め切らせて頂きます。ご了承ください。

○申し込み・お問合せ先：玉城デニー事務所 TEL098-929-2416 (担当：藤枝・宮城)

★年間を通して党员・サポーター及びボランティアを募集しています！

～このプレスの配信停止やご意見などございましたら、ご連絡をお願い致します～

平成29年7月13日発行：衆議院議員 玉城デニー事務所 (担当：喜久村)

TEL.098-929-2416 FAX.098-929-2005